

素晴らしい部会へ参加して

交流事業主任 上村 眞智子
(熊本ジェーンズクラブ)

各部の心意気が大いに伝わってくる部会が今年度も趣向豊かに開催されました。

台風の影響が心配される中、第17回中部部会が、8月31日、金沢都ホテルで開催されました。第一部の式典終了後、第二部記念講演で、二代目森乃福郎師匠の軽妙な語り口の講話と落語を楽しんだ後、懇親会が始まりました。郷土の味をとのお心遣いで「冶部煮」や「甘エビ」など金沢ならではの美味しいお料理を頂く事が出来ました。

外の豪雨を物ともせず、歌あり踊りありのアトラクションで大いに盛り上がり、笑顔の花が咲き誇った素晴らしい中部部会でした。



翌、9月1日、京都部会へ参加の為、キャビネットの面々と京都へ移動。サンダーバードの車中は宛ら修学旅行の様。寝る間もなく京都に着き、部会開催のホテルグランヴィア京都へと向かいました。

台湾からIBCのお客様を迎えて500名余りのワイズが集った第18回京都部会。スポットライトの中、良く通るリングアナウンサーの紹介を受け、軽快な音楽に乗りながらバナーを手にした各クラブ会長は、満面の笑みで壇上に向つ桂京都部長の下へ歩みを進められました。18人のクラブ会長が壇上に並べられた様は壮観で、ショーを観るようでした。社交ダンスや弦楽四重奏の調べを楽しむ中、交流の輪が広がっていました。



その後、六甲部会、阪和部会、中西部部会、西中国部会と、部会は続きました。





9月29日菊南温泉ユウベルホテルに於いて、熊本むさしクラブのIBC先会長ご夫婦による祝奏で始まった第32回九州部部会。ソプラノコンサートで心洗われ、高瀬晋作、中堀隆盛どん、京のお公家桂家のお姫様など多士済々のワイズが登場するお馴染りのワイズ劇団の出し物で大いに盛り上がりました。IBC,DBC 交流も盛んに行われておりました。



第18回びわこ部部会は琵琶湖に浮かぶピアンカ号で10月5日開催されました。ゆっくりと進む船内での2名の入会式後、“Let's go”200推進に向けて！「びわこ部はひとつ・びわこネックレス構想に向けて」の寸劇がユーモラスに演じられ、船上から色とりどりの風船が200推進の願いを込めて空に放たれました。船内では懐かしいオールディーズの名曲が演奏され、肩を組み、手を繋いで踊り、語らい、食した楽しい時間は瞬く間に過ぎ、下船の時間になりました。



10月12, 13日の瀬戸山陰部部会を最後に、無事、部会の旅は終わりを迎えました。



行く先々で素晴らしい交流の場を作って下さった方々へ深く感謝申し上げます。本当に有難うございました。新しい出会いを通して育まれた交流の芽が美しく花開きます事を心から願っております。